

## (5) 金属製品製造業（排出量第5位）

### ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は50事業所で、排出量別の事業所数は図5-1のとおりでした。排出量上位5事業所で、当該業種の排出量全体の57%、上位10事業所で73%を占めていました。

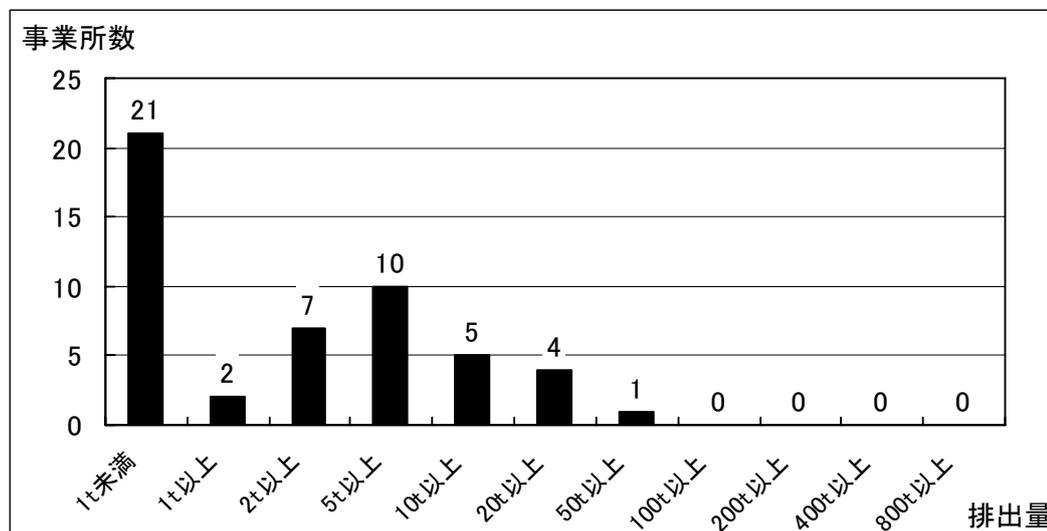


図5-1 排出量別事業所数

### イ 当該業種が占める割合

金属製品製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の5.7%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の2.4%を占めていました（図5-2、3）。

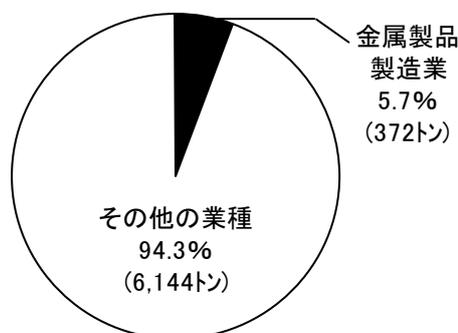


図5-2 排出量

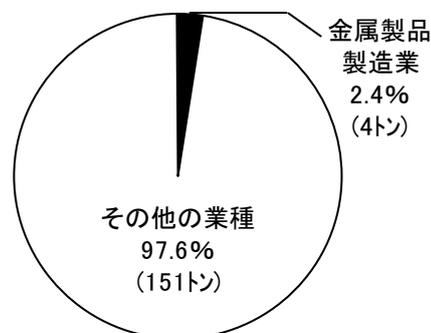


図5-3 排出量削減目標

### ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）3トンに対し、排出量が15トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は4トンで、平成18年度排出量372トンの1.1%に当たります。

## エ 物質別の状況

### (ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図5-4のとおりでした。排出量上位5物質で、当該業種の排出量全体の99%を占めていました。

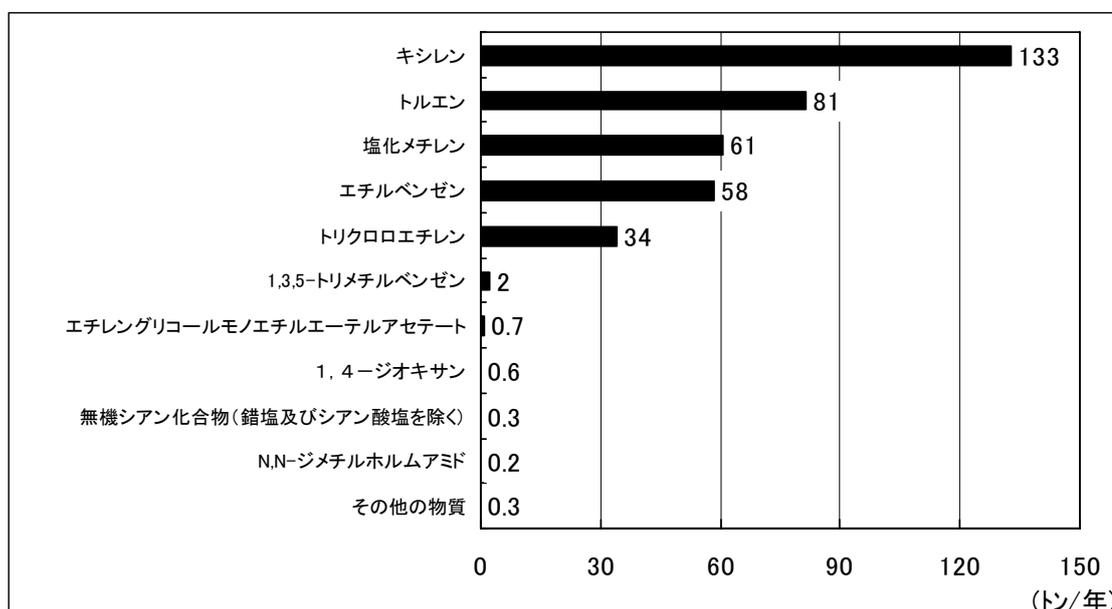


図5-4 物質別排出量

### (イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表5-1のとおりでした。塩化メチレンで目標を達成しましたが、排出量削減目標が最も大きいキシレンやエチルベンゼン、トリクロロエチレン、トルエンでは排出量が増加し、目標を達成しませんでした。

表5-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① キシレン	1.2トン/年	-17トン/年	未達成
② 塩化メチレン	1.1トン/年	23トン/年	達成
③ エチルベンゼン	0.8トン/年	-7トン/年	未達成
④ トリクロロエチレン	0.2トン/年	-10トン/年	未達成
⑤ トルエン	0.1トン/年	-4トン/年	未達成

### (ウ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図5-5のとおりです。削減目標の最も大きいトリクロロエチレンで、当該業種の削減目標全体の81%を占めています。

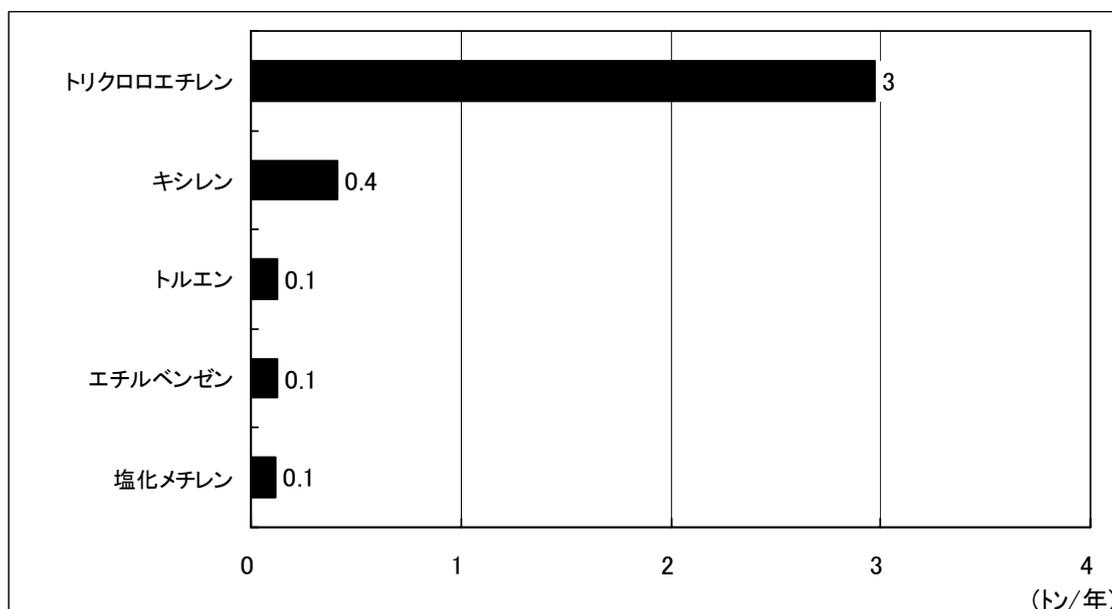


図5-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

### オ 用途別の状況

#### (ア) 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図5-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」及び「洗浄、界面活性剤など」で、当該業種の排出量全体の92%を占めていました。

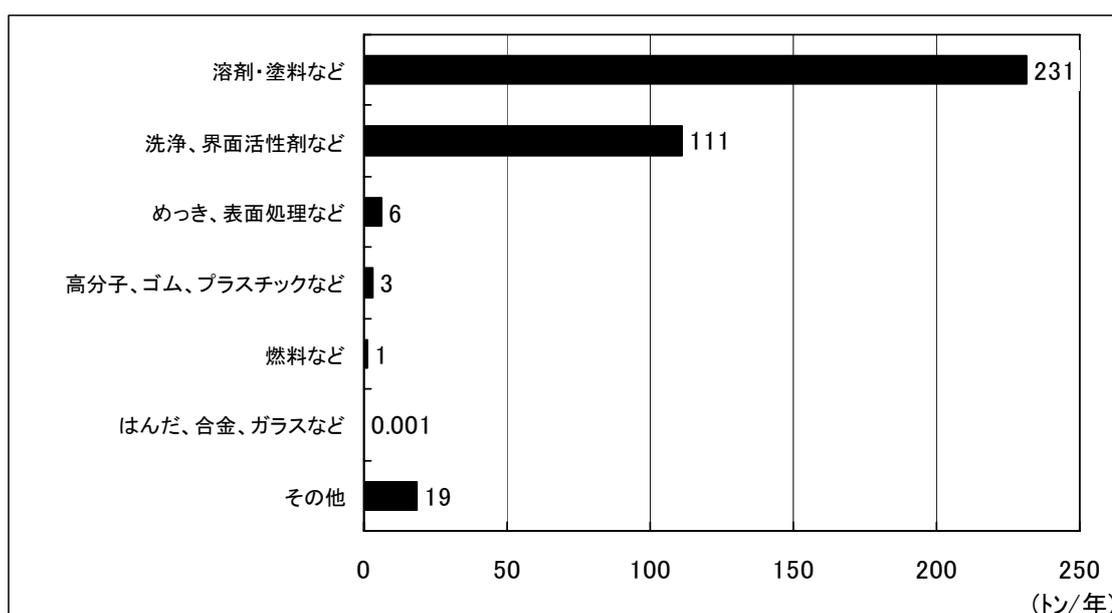


図5-6 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表5-2のとおりでした。排出量削減目標が大きい「溶剤、塗料など」は、排出量が増加し目標を達成しませんでした。しかし、「洗浄、界面活性剤など」では、目標を達成しました。

表5-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	2.0トン/年	-34トン/年	未達成
② 洗浄、界面活性剤など	1.3トン/年	12トン/年	達成

(ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図5-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の81%を占めています。

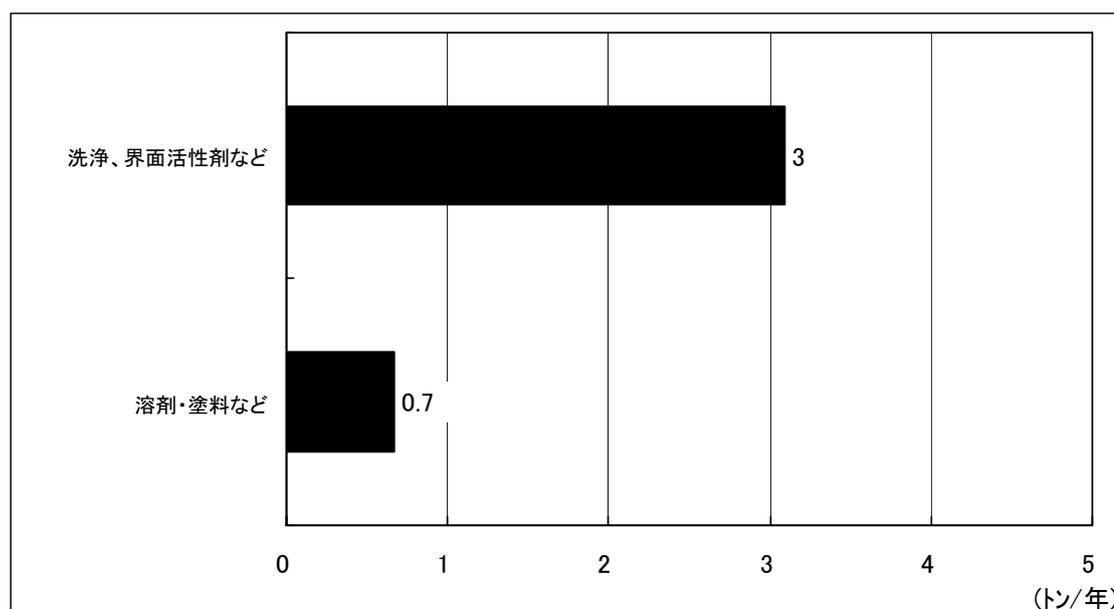


図5-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

## カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図5-8のとおりです。「公害防止装置の設置・改善」による削減が、当該業種の削減目標全体の68%を占めています。

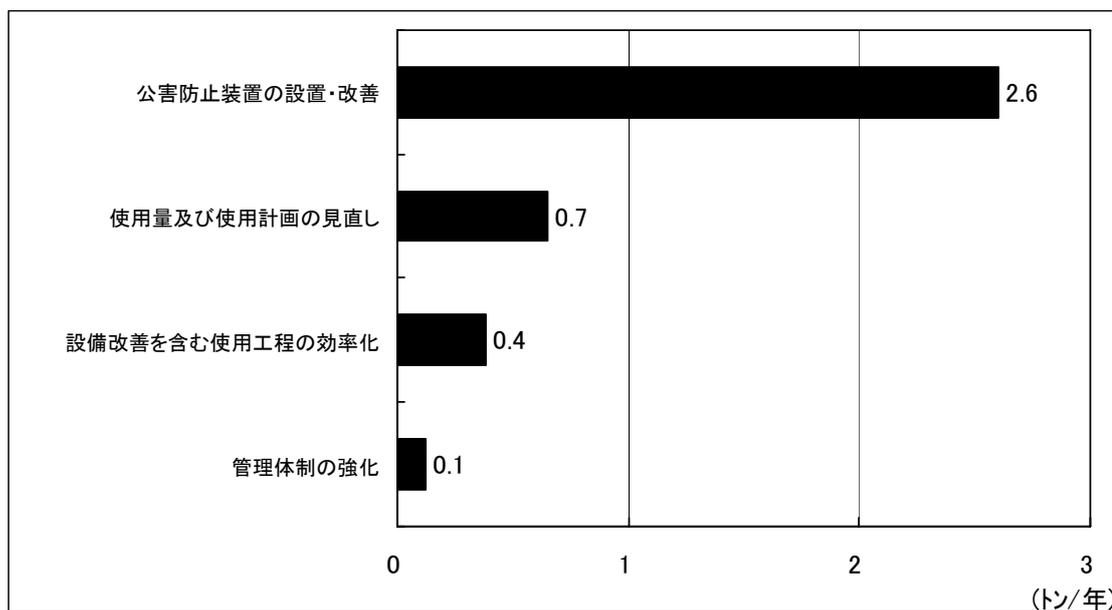


図5-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）